

## 中濱愛海先生のお薦め本

### 『置かれた場所で咲きなさい』 渡辺和子

「置かれた場所で咲きなさい」この言葉を聞いたことがある方も多いと思います。置かれた場所で咲く…。これは、置かれた場所が悪くても諦めてそこで咲く、ということではありません。どうしても咲けない時もあります。雨の日や風の日、そんなときには無理に咲かなくても良い、その代わりに、根を下へ下へと伸ばすことが大切です。ただ強く生きるというのではなく、ありのままの自分や相手を受け入れ、人間は不完全であるからこそ理解するといった、人の弱さも認めたと上で語られる言葉が心にしみました。人として大切なことを教えてもらえる本です。

青春時代を過ごしているみなさんは、様々な問題に遭遇しているでしょう。勉強、部活動、友人、家族……。自分では抱えきれない悩みに押し流されそうになってしまうこともあると思います。著者の渡辺和子さんは幼い頃、父を銃弾によって目の前で亡くされました。その悲しみを乗り越え、神に仕える修道者、また、教育者として元気に活躍されていた方です。

渡辺さんの貴重な体験から生まれたメッセージは、この時代を生きる私たちに勇気と希望を与えてくれる珠玉の言葉です。一語一語かみしめるように読んでみてください。きっと明るく生きる力が湧いてくると思います。



🌻 7月8日(月)から長期貸し出しを始めます。返却期限は9月3日(火)。  
夏休みは読書を楽しんでください! 🌻

## 読書感想文全国コンクール高等学校の部の課題図書

### 『私の職場はサバンナです!』 太田ゆか

太田ゆかさんは、南アフリカ政府が認めるたったひとりの日本人女性サファリガイドです。なぜサファリガイドになったのか、サバンナとはどんな世界なのか、ぜひ読んでみてください。想像をこえる肉食動物の実態や、「みんなでいれば怖くない」草食動物たち。小さいけれども地球環境を守ってくれるシロアリやフンコロガシたち。動物が好きな人にも、環境問題を考える人にもお薦めです。

### 『優等生サバイバル』 ファン・ヨンミ

サブタイトルは「青春を生き抜く 13 の法則」。主人公ジュノは父がガンで手術をしてから母と一緒に田舎にひっこしたので、おじさんとくらしています。有名な進学校にトップの成績で入学しますが、テストの点が良くなかったり、悩みはつきません。迷いながらもジュノは、青春を生き抜く法則をみつけていきます。「どれもダメだった時は、ひと眠りすること」「大海原を想像すること」「元気がない友達には、おかゆをもっていくこと」等々、皆さんはジュノの法則をどう思いますか?

## 図書館のおすすめ本



### 『東大生と読む源氏物語』 にしおかいっせい 西岡吉誠



### 『はやげん! はやよみ源氏物語』 花園あずき

西岡さんは古文の勉強で読まされる『源氏物語』が苦手でした。ところがマンガ『はやげん!』を読んだ結果、なんと『源氏物語』が大好きになってしまいます。

花園あずきさんが描く3頭身(2.5頭身?)の登場人物のイラストつきで、「源氏物語の知られざる魅力&ツッコミどころを東大生と読み解く」のが、『東大生と読む源氏物語』(188ページの新書)です。

ぜひ1度読んでみてください。笑えます!